











得意先には、サービス精神を 仕入先には、安心と安全を 株主には、企業価値の増大を 社員には、楽しさと生きがいを 地域社会には、奉仕の心を もって社会の一員として 会社の発展を目指します





# 目次

基本理念 経営理念	1
株主の皆様へ	2
事業の概況 ――――	3
GFCの機能と特徴———	5
グループの概要 ――――	6
連結財務諸表 ————	7
個別財務諸表 —————	9
トピックス	11
株式の状況	12
会社の概要	13



おいしい笑顔を世界に広げたい…



ここに当社グループの第52期年次報告書をお届け するにあたり、ひとことご挨拶申しあげます。

当社グループは、「おいしい出会い」を創りたい との想いを胸に、業務用加工食材の企画・製造・販 売業務を通して、日本の食文化の素晴らしさを全国 に広めてまいりました。

また、日本国内のみならず、世界中に日本の食文 化の素晴らしさを広めるとともに、世界の食材を日 本国内に広め、新しいおいしさとの出会いを提案し てまいりました。

おいしさに出会うと、

笑顔が広がる・・・和が広がる。

当社グループは、日本人の食生活や健康、笑顔に 貢献し、人類の豊かな未来に向けた食文化の発展を サポートすべく、役員、従業員一同、努めてまいり たいと存じます。

今後とも皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りま すよう、よろしくお願い申しあげます。



代表取締役社長かれなー

## ● 事業の概況

### (1)企業集団の事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行する中、個人消費の持ち直しや、訪日外国人観光客が増加する等の要因により、景気は緩やかに持ち直しております。その一方で、各種原材料やエネルギー価格の高騰などにより、物価高の影響が本格化してきており、加えて、世界的な金融引締め等が続く中で海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクが懸念されるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

当社グループの主要顧客である観光産業や外食産業におきましては、消費者の行動変容とともに食に関わるビジネスのあり方やニーズが大きく変化してきております。また、需要が回復しつつある中、観光産業や外食産業を取り巻く経営環境は、物価高や人手不足の影響により、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、世の中の変化を 的確に捉え、顧客との繋がりを大切にするとともに、変化 と要望を把握し、顧客に寄り添った提案やサービスの提供 を行うことにより、『和食を中心とする業務用加工食材の 企画・製造・販売』という当社のコア事業を強化し、当社 ビジョン「おいしい出会いを創りたい」の実現と更なる企 業価値向上を目指してまいりました。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高219億19百万円(前年同期比2.9%増)、営業利益8億50百万円(前年同期比29.3%増)、経常利益8億69百万円(前年同期比26.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益5億99百万円(前年同期比31.6%増)となりました。

### (2) 対処すべき課題

当社を取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行する中、個人消費の持ち直しや、訪日外国人観光客が増加する等の要因により、景気は緩やかに持ち直しております。その一方で、コロナ禍で消費者の行動様式も大きく変容し、観光産業や外食産業のニーズの変化を的確に捉え、スピード感をもって対応していく事が求められております。このような状況の中、当社グループは、珍味やお節など和食を中心とする業務用加工食材の企画・製造・販売というコア事業に軸足を置き、これまで培ってきた価値観を大切にしながらも、今の時代に沿った新しい価値を提供し、ジーエフシーのブランドを再構築してまいります。そして、以下の5つの課題に取り組み、当社ビジョン「おいしい出会いを創りたい」の実現と更なる企業価値の向上を目指してまいります。

#### ① コア事業の強化

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行する中、消費者の行動変容と共に、食に関わるビジネスのあり方やニーズが大きく変化してきております。当社グループは、このような世の中の変化を的確に捉え、顧客との繋がりを大切にするとともに、変化と要望を把握し、顧客に寄り添った提案やサービスの提供を行うことにより、珍味やお節など和食を中心とする業務用加工食材の企画・製造・販売という当社のコア事業を強化してまいります。

#### ② グローバル事業の強化と商品の拡充

「グローバル事業への商品の拡充」については、更なる成長が期待できるASEANのマーケット獲得のために、各国の有力企業との取引を通じた商品展開を進めるだ

#### ◆売上高



#### ◆営業利益又は営業損失



#### ●経営利益又は経営損失



けでなく、グループ会社とともに、ASEAN市場での更なる和食文化の発展と成長を目指し、当社の強みである広範な商品企画力を生かし、グローバル市場に通用する商品開発力を強化いたします。そして、日本の誇れる"食文化"であるわが国特有の『和食』を訴求できるように、ASEAN市場を中心としたグローバル市場に投入する商品を充実させてまいります。

#### ③ 新規事業分野の開拓

珍味やお節など和食を中心とする業務用加工食材の 企画・製造・販売というコア事業の強化を推進しつつ、 事業環境の変化に応じた新たな事業分野の開拓を加速 させることで、収益性の改善や事業領域の見直しを引 き続き進めてまいります。中食や老健、通販業界での 新規顧客の開拓や、一般消費者向けの販売体制を強化 しつつ、加えて、今後の新しい生活様式に基づく消費 行動、マーケットにマッチした商品開発に注力すると ともに、新たなマーケットに向けて、当社グループが 連携して商品開発を推し進め、当社ブランドであるPB 商品を拡充してまいります。

#### ④ 人材の高度化

社会が大きく変容していく中で、改めて初心と基本を徹底するとともに、従業員の成長や自己実現・健康を重視し、多様な人材が活躍できる仕組み・風土構築を通じて、働きがいのある企業文化の向上に努めてまいります。従業員が仕事を通じて自己実現を図り、より高い成果が生み出せるよう、職場風土・環境の整備に取組み、働き方改革を通した生産性の向上と企業価値の向上、健康経営を積極的に推進し、従業員一人ひとりの成長と会社の持続的な発展を目指し、各種制度や職場環境の整備を進めてまいります。

#### ⑤ 経営管理の高度化

当社グループはこれまで、観光産業や外食産業を中心に事業展開してまいりましたが、経営環境の変化に伴う収益基盤の強化は大きな課題であり、市場でのコストダウン圧力に加え、仕入原価、物流費、人件費の高騰による収益構造の悪化は喫緊の課題であります。また、食品を取り扱う企業として、商品の品質確保は最も重要な責務です。加えて、自然災害や感染症の拡大等、リスクに備えた管理体制の更なる強化が求められます。これらの経営環境の変化に合わせた課題を克服するために、グループ会社含めすべての人材の強化を図り、一体となって再構築を実現し、部門採算管理、グループ経営管理の高度化の実現を推進してまいります。

#### 当期 (連結) の状況

売上高 **219億19**百万円 (前年同期比2.9%増) 営業利益 8億50百万円 (前年同期比29.3%増)

経常利益 8億69百万円 (前年同期比26.6%増) 親会社株主に帰属 する当期純利益 5億99百万円 (前年同期比31.6%増)

## ◆親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失/当期純利益又は当期純損失



### ◆1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失



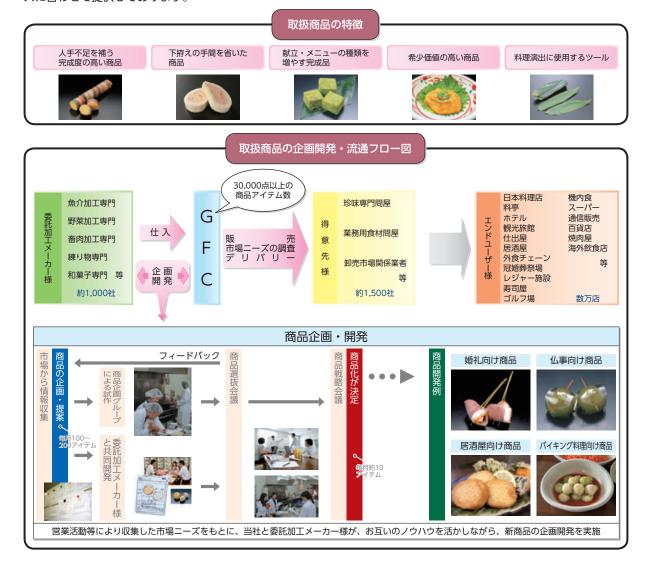


## ◆ GFCの機能と特徴

当社は、主に業務用加工食材を取扱う、一次卸売業です。当社の特徴は、料理人の方々をサポートする食材を専門に取扱ってきたことにあります。

- 時代背景を元に、調理場・セントラルキッチンのニーズを収集し、様々な商品を企画・開発・販売することによって、 事業を拡大してまいりました。

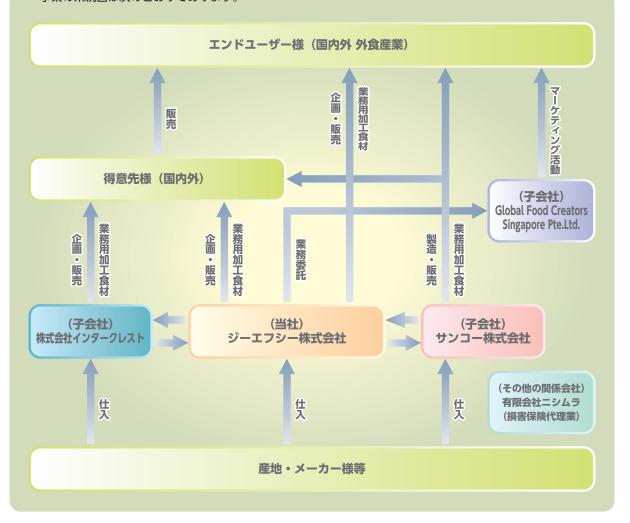
当社では、手作り感のある付加価値の高い商品を30,000点以上取扱い、幅広く、使い勝手の良い食材をお客様のニーズに合わせて提供しております。



当社グループ(当社及び当社の関係会社)は、当社、連結子会社3社及びその他の関係会社で構成され、その主な事業内容は、観光旅館、ホテル、冠婚葬祭場、その他外食産業で使用される業務用加工食材の企画・製造・販売であります。当社グループ内における当社及び連結子会社の位置付けは、次のとおりであります。

- ●業務用加工食材の企画・販売…………当社(ジーエフシー株式会社) 株式会社インタークレスト
- ●業務用加工食材の製造・販売……サンコー株式会社
- ●海外市場におけるマーケティング活動……Global Food Creators Singapore Pte.Ltd.

事業の系統図は次のとおりであります。



連結貸借対照表							(単位:千円)
科 目 前 期	<b>当期</b> 現在)(2024年3月31日現在)		Ŧ	斗 目		前期 (2023年3月31日現在)	当期 (2024年3月31日現在)
資産の部		負債の	部				
流 動 資 産 13,056,2	30 14,072,012	流	動	負	債	2,367,730	2,676,135
現 金 及 び 預 金 8,319,5	8,322,156	支	払手用	形及び買	掛金	1,615,159	1,528,749
受 取 手 形 164,1	271,062	短	期	借入	金	300,000	460,000
売 掛 金 2,268,6	32 2,358,995	1年	内返済	予定の長期	借入金	44,000	88,008
有 価 証 券 1,200,0	1,250,000	未	払	法 人 和	兑 等	15,611	183,158
商 品 及 び 製 品 974,4	28 1,717,390	賞	与	引 当		129,292	115,750
原材料及び貯蔵品 68,1	90,173	役	員賞		当 金	3,090	3,765
そ の 他 65,8	66,093	そ		<i>o</i>	一他	260,576	296,705
貸 倒 引 当 金 △4,4	△3,860	固	定	負	債	498,383	529,383
固 定 資 産 6,214,3	6,068,952		期	借入			
有 形 固 定 資 産 4,272,9	4,190,173	長				156,000	177,320
建物及び構築物 472,2	421,959			離慰 労引		101,442	111,672
機械装置及び運搬具 55,1	71 37,966		職給作	付に係る		172,535	172,985
土 地 3,706,3	3,706,311	~ そ		<u>の</u>	他	68,406	67,406
建 設 仮 勘 定 2,1	- 0	負	債	合	計	2,866,113	3,205,518
そ の 他 37,0	23,935	純資産					
無 形 固 定 資 産 55,3	51,995	株	主	資	本	16,397,389	
ソ フ ト ウ ェ ア 26,7	23,425	資		本	金	100,000	100,000
そ の 他 28,5	70 28,570	資	本	剰 余	金	4,539,178	4,539,178
投 資 そ の 他 の 資 産 1,886,1	1,826,783	利	益	剰 余	金	12,109,679	12,581,815
投 資 有 価 証 券 1,394,6	1,425,259	自	己	株	式	△351,467	△351,467
繰 延 税 金 資 産 137,0	32,538	その	他の包	括利益累	計額	7,164	65,920
退職給付に係る資産 195,8	79 233,249	そ(	の他有価	<b>五証券評価</b>	差額金	5,602	61,814
そ の 他 162,9	137,369	為	替 換	算 調 整	勘定	1,562	4,105
貸 倒 引 当 金 △4,3	△1,632	純	資	産 合	計	16,404,554	16,935,446
資 産 合 計 19,270,6	20,140,965	負(	責 純	資 産 合	計	19,270,668	20,140,965

連結損	益計算	書				(単位:千円)
	;	科目			前期 2022年4月 1日から 2023年3月31日まで	当期 2023年4月 1日から 2024年3月31日まで
売		上		高	21,297,590	21,919,508
売	上	J.	亰	価	17,181,774	17,544,025
売	上	総	利	益	4,115,815	4,375,482
販 売	費及	びー	般 管	理 費	3,458,808	3,525,473
営	業	ŧ	利	益	657,007	850,009
営	業	外	収	益	78,699	63,795
営	業	外	費	用	49,106	44,554
経	常	ħ i	利	益	686,600	869,250
特	別	7	則	益	404	-
特	別	į	員	失	62,864	18
税金	等 調 骜	を前 当	期純	利益	624,139	869,231
法人程	脱、 住	民税	及び事	業税	18,007	189,862
法	人 税	等	調整	と 額	150,935	80,070
当	期	純	利	益	455,196	599,299
親会社	株主に	帰属す	455,196	599,299		

- /	ラフキ4 人 佐ち 1 ユ	イ田土地	ナーロルト	マポニコ	ております	١.

連結キャッシュ・フロー計算書		(単位:千円)
科目	前期 2022年4月 1日から 2023年3月31日まで	当期 2023年4月1日から 2024年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	608,300	△87.069
投資活動によるキャッシュ・フロー	△125,952	△7,972
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,414	97,817
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	488,028	2,598
現金及び現金同等物の期首残高	7,781,529	8,269,557
現金及び現金同等物の期末残高	8,269,557	8,272,156

建結株王箕本寺変動計算書	(2023年4月1日から2024年3月31日まで)	

	株主資本					その他	純資産		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利	合計
当期首残高	100,000	4,539,178	12,109,679	△351,467	16,397,389	5,602	1,562	7,164	16,404,554
当期変動額									
剰余金の配当			△127,162		△127,162				△127,162
親会社株主に帰属する 当期純利益			599,299		599,299				599,299
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)						56,211	2,543	58,755	58,755
当期変動額合計	-	-	472,136	-	472,136	56,211	2,543	58,755	530,891
当期末残高	100,000	4,539,178	12,581,815	△351,467	16,869,526	61,814	4,105	65,920	16,935,446

貸借対照表			(単位:千円)
科目前	期当期	科目	前期当期
(2023年3月	331日現在) (2024年3月31日現在)		(2023年3月31日現在) (2024年3月31日現在)
資産の部   流 動 資 産 11,45	負債の 2,184 11,973,247 流		1 050 240 2 006 700
		動 負 債	1,958,348 2,006,709
	4.400 074.060	払 手 形	31,453 48,501
	0.261 2.156.260	掛金	1,531,829 1,381,934
	0.000 1.250.000	払 金	138,542 128,786
	1.855 442.497 未	払 費 用	61,734 75,037
原材料及び貯蔵品 2	0,703 20,873 未	払 法 人 税 等	4,544 170,073
1年内回収予定の関係会社長期貸付金 6	6,666 39,999 預	り金	6,568 19,540
	0,084 57,770 賞	与 引 当 金	117,503 102,299
	4,460 △3,860 役	員 賞 与 引 当 金	2,040 1,620
	9,430 <b>6,428,907</b> <i>₹</i>	の他	64,132 78,916
	8,071 4,087,559 固	定 負 債	324,677 332,457
	3,691 338,750 退	職給付引当金	167,272 167,722
	6,397 4,200 4,005 役	員 退 職 慰 労 引 当 金	88,999 97,329
	4,965 16,115 12 1,271 0 <u>- デ</u>	の他	68,406 67,406
	5,434 22,180 <b>負</b>		2,283,026 2,339,166
	6,311 3,706,311 純資産		,,
	2,819 50,541 株	主資本	15,582,986 16,001,173
	1 7 <i>l</i> 1 7 <i>l</i> 1		
ソフトウェア 24	1,741 4,542 22,265 資	本 金	
電 話 加 入 権	6,535 6,535 資	本 剰 余 金	4,539,178 4,539,178
	0,550 2,290,000	資本準備金	2,295,156 2,295,156
	4,040 1,423,233	その他資本剰余金	2,244,021 2,244,021
	7,163 347,163 <b>利</b>	益 剰 余 金	11,295,275 11,713,463
		过 益 準 備 金	124,250 124,250
関係会社長期貸付金		その他利益剰余金	11,171,025 11,589,213
	4,324 <b>2,632</b>	別 途 積 立 金	7,350,000 7,350,000
	5,157 <b>13,396</b>	繰越利益剰余金	3,821,025 4,239,213
	8,968 2,167 2,167 2,167 2,167 23,074 74,909	己 株 式	△351,467 △351,467
	5,879 233,249 <b>評 信</b>	・ 換 算 差 額 等	5,602 61,814
	4,587 39,331 そり	の他有価証券評価差額金	5,602 61,814
	4,324 <u>△1,632</u> 純		15,588,588 16,062,987
		責 純 資 産 合 計	17,871,615 18,402,154

損益言	†算書				(単位:千円)
	科	ł 🗏		前 期 2022年4月 1 日から 2023年3月31日まで	<b>当 期</b> 2023年4月 1日から 2024年3月31日まで
売	4	=	高	18,848,022	19,512,372
売	上	原	価	15,176,261	15,597,676
売	上	総	利 益	3,671,760	3,914,695
販 売	費及で	ゲー 般	管 理 費	3,157,589	3,182,953
営	業	利	益	514,171	731,742
営	業を	ト 収	益	85,960	76,115
営	業を	費	用	32,123	14,337
経	常	利	益	568,008	793,519
特	別	利	益	199	-
特	別	損	失	62,863	0
税引	前 当	期 純	. 利益	505,344	793,519
法人	税、住民	民税及び	ず事業税	6,847	176,683
法	人税	等 調	整額	164,488	71,486
当	期	純 和	钊 益	334,009	545,350



株主資本等	株主資本等変動計算書(2023年4月1日から2024年3月31日まで)												
					株主	資本					評価・換算差額等		
			資本剰余金			利益剰余金				#+	その他	ET /T 40 MY	純資産
	資本金	資本	その他資本	資本剰余金	利益	その他利	益剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	有価証券	評価・換算 差額等合計	合計
		準備金	剰余金	合計	準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	合計			評価差額金		
当期首残高	100,000	2,295,156	2,244,021	4,539,178	124,250	7,350,000	3,821,025	11,295,275	△351,467	15,582,986	5,602	5,602	15,588,588
当期変動額													
剰余金の配当							△127,162	△127,162		△127,162			△127,162
当期純利益							545,350	545,350		545,350			545,350
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)											56,211	56,211	56,211
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	418,187	418,187	-	418,187	56,211	56,211	474,399
当期末残高	100,000	2,295,156	2,244,021	4,539,178	124,250	7,350,000	4,239,213	11,713,463	△351,467	16,001,173	61,814	61,814	16,062,987

# トピックス

# FOODEX JAPAN 2024 (第49回国際食品・飲料展) に出展

2024年3月5日(火)~3月8日(金)の4日間、東京ビッグサイトで開催されました、FOODEX JAPAN 2024に出展いたしました!

試食、実演、体験などのイベントも行い、人手不足や時短調理に関するお悩み事を解決する商材など、お客様の困り事やニーズに合わせた食材を数多く出品しました。この度の出会いや、これまでの経験を生かし、当社の成長に繋げてまいります。









# 農林水産大臣賞を受賞

2023年11月に開催された「第34回全国水産加工品総合品質審査会」で、当社が開発した『海味賜(うまし)』が、最高賞に当たる"農林水産大臣賞"を受賞いたしました!! 今後も、より良い商品を企画・開発してまいります。





※『海味賜(うまし)』…日本三大珍味(からすみ・うに・このわた)を特別な配合比率でブレンドした商品です。

# 株式数及び株主数

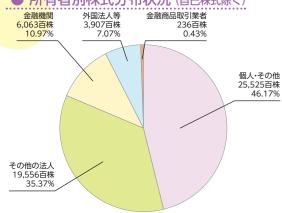
発行可能株式総数 21,870,000株 発行済株式の総数 5,528,806株

(自己株式240,234株を除く)

单元株式数 100株

株主数 4,166名

# ● 所有者別株式分布状況 (自己株式除く)



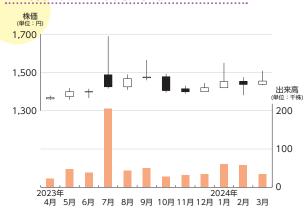
				••
株	主 名		持株数 (百株)	持株比率 (%)
有限会社	ニシム	ラ	14,920	26.98
ジーエフシー	-取引先持	朱会	7,662	13.85
株式会社	十六銀	行	2,430	4.39
ジーエフシー	-従業員持	朱会	1,905	3.44
株式会社大	1 垣 共 立 釗	艮行	1,890	3.41
西 村	牧	子	1,820	3.29
西 村	悦	郎	1,700	3.07
西 村	美 枝	子	1,700	3.07
THE HONGKON BANKING COR Singapore Brand Division Clien	PORATION L Ch private ban	TD - IKING	1,291	2.33
HSBC PRI (SUISSE) S SEGREG HK II	A GENEV	A -	1,187	2.14

(注) 持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

# ● 株主数の推移



# 株価及び出来高の推移



# ● 会社の概要

(2024年3月31日現在)

商 号 ジーエフシー株式会社

岐阜県羽島郡笠松町田代978番地の1

設立年月日 1972年8月31日

事業內容業務用加工食材卸

**資 本 金 1 億円** 

営 業 所 仙台営業所(仙台市宮城野区)

東京営業所(東京都中央区) 大阪営業所(大阪市此花区)

福岡営業所(福岡市博多区)

従 業 員 数 211名

7.70	
15	

(2024年6月27日現在)

代表取締役社長			西	村	公	_
取	締	役	苗	村	彰	仁
取	締	役	丹	羽		淳
取締役 (監査等委員)			飯	尾	照	男
取締役 (監査等委員)			葛	西	良	亮
取締役 (監査等委員)			岡	田	昌	也
取締役 (監査等委員)			高	橋	克	徳

- (注) 1. 取締役(監査等委員) 葛西良亮氏、岡田昌也氏及び高橋 克徳氏は、社外取締役であります。
  - 2. 当社は、取締役 (監査等委員) 葛西良亮氏、岡田昌也氏 及び高橋克徳氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役 員として指定し、同取引所に届けております。

# ● 営業拠点





# ◆ 社名の由来

#### ジーエフシーの名前は

「GLOBAL FOOD CREATORS」 (世界の食の創作者の意)から頭文字をとったもので、おいしさを世界に追求する当社の姿勢を示しております。

# 当社ホームページをご覧ください。

株主様・投資家様向けのIR情報から新商品などの取扱商品まで、様々な会社情報を随時開示しております。 ぜひ、ご覧ください。







上記のQRコードにて 当社ホームページを ご覧いただけます。

https://gfc-jp.com/

期末配当金受領株主確定日 中間配当金受領株主確定日 時 株 主 総 株主名簿管理人特別口座管理機関 連 絡

4月1日~翌年3月31日 3月31日 9月30日 毎年6月

三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所証券コード 券告 法 東京証券取引所 スタンダード 7559

電子公告により行う

公告掲載URL https://gfc-jp.com/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事 由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

- 1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開 設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証 券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんの でご注意ください。
- 2. 特別□座に□座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が□座管理機 関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、 三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

#### 株主優待のご案内

<mark>当社で</mark>は、ご所有の株式数に応じて当社取扱商品を贈呈する株主優待制度を導入しております。

<mark>毎年、</mark>9月30日現在のご所有株式数100株以上1,000株未満の株主様に対し、2,000円相当、1,000株以上10,000株未 <mark>満の株</mark>主様に対し、5,000円相当、10,000株以上の株主様に対し、10,000円相当の当社取扱商品を年1回贈呈いたします。

#### 2023年度(昨年) 株主優待品

#### 2.000円相当の商品



【稲庭うどん4人前・つゆ付き】

#### 5.000円相当の商品



【食卓への贈り物】

#### 10.000円相当の商品



【飛騨牛もも・飛騨なっとく豚ロース しゃぶしゃぶセット】

<お問合せ先> ジーエフシー株式会社 総務人事部 〒501-6193 岐阜県羽島郡笠松町田代978番地の1 電話 058-387-8181 (代表)





